

グリーンフラッグ 2月の活動 ～2月はたくさんの活動がありました～

=5年生 味噌づくり=

2月14日恒例の味噌造りが行われました。今年の収穫は500gだったので、2kgの大豆を買い足して作りました。大豆について調べた子ども達、大豆がいろいろな姿に変わる様子に興味深く活動に参加していました。



この味噌で作った豚汁を食べることは、卒業を迎える1年後の味はどんなものだろう。

=6年生炭実験=



今年も竹炭を「公民館まつり」で売ります。そのためにはその効能を知ることが大切です。空気の浄化実験・水の浄化実験など炭のパワーを学習しました。

相川の森の代わりに



2月22日、かながわトラストみどり財団から資金援助をいただき、中庭の木々の手入れを行いました。第2の相川の森にできたらという思いからです。まずは、大きくなっている枝や、成長を妨げる木を切りました。切った枝葉は、チップ機で粉砕してしましました。来年度の畑の畝に蒔くと草が生えないと教えていただきました。畑の栄養にもなるので一石二鳥です。大きな幹は、椎茸の原木にできるとのことですそのサイズに切ってもらいました。無駄なく利用してあげることが木々への感謝です。そして子ども達には、どんな森にしたいかを話しあって、いつか豊かな森になってくれたらと思います。



るので一石二鳥です。大きな幹は、椎茸の原木にできるとのことですそのサイズに切ってもらいました。無駄なく利用してあげることが木々への感謝です。そして子ども達には、どんな森にしたいかを話しあって、いつか豊かな森になってくれたらと思います。



相川の森とお別れ



3月1日から相川の森へはもう入れなくなります、最後の森へは、各学年が行ってそれぞれのお別れをしました。堆肥場に体を埋めて落ち葉の感触を楽しんだり、木に触れ、木に登り、たくさんたくさん遊んだ場所にお別れをしました。20年間ここで小学校生活を送れた子ども達は本当に幸せでした。

2年生の子ども達が実生苗を探してくれました。プランターに移してくれたので、中庭の森に移植してみたいと思います。